

検査課

VII 検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、習志野保健所及び市川保健所の検査業務を行っている。業務内容は、エイズ対策等に係る検査、腸内細菌検査、食品衛生検査、感染症・食中毒等の健康危機管理に係る検査及び尿一般検査等である。

平成 20 年度の「千葉県検査業務運営要領」の改正により、RT-PCR 法によるノロウイルス検査が業務に追加され、平成 27 年度には同ウイルス検査法としてリアルタイム PCR 法が新たに導入された。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

エイズ対策として HIV 抗体検査 888 件、性感染症対策として梅毒検査 845 件、肝炎対策として C 型肝炎ウイルス抗体検査 860 件及び B 型肝炎ウイルス抗原検査 861 件を実施した。

また、原子爆弾被爆者健康診断に係る検査として尿検査 89 件を実施した。

(2) 細菌検査

平常時対策としての給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等に対する腸内細菌検査を 5,744 件実施した。その結果、サルモネラ属菌を 1 件検出した。

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品衛生監視指導のために、食品機動監視課及び生活衛生課が管内施設等から収去した食品等について 228 検体 1,122 項目を実施した。

(2) 乳類規格試験

食品機動監視課が収去した市販の牛乳について、規格試験を 5 検体 30 項目実施した。

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

感染症発生に伴う検査を 121 件実施した。その結果、腸管出血性大腸菌 O157 を 3 件、腸管出血性大腸菌 O63 を 2 件、腸管出血性大腸菌 O111 を 1 件、腸管出血性大腸菌 O121 を 1 件、パラチフス A 菌 1 件を検出した。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機管理に係る食中毒及び苦情食品等の検査を 482 検体 7,502 項目実施した。その結果、黄色ブドウ球菌 32 件、サルモネラ属菌 1 件、セレウス菌 4 件、ウェルシュ菌 1 件、カンピロバクター 10 件、ノロウイルス 212 件、ロタウイルス 4 件、アデノウイルス 1 件を検出した。

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

「食品衛生検査施設における検査等の業務管理要領」に基づき、添加回収試験、陰性対照試験及び陽性対照試験等の内部精度管理を実施した。

(2) 外部精度管理

一般財団法人食品薬品安全センターが実施する食品衛生外部精度管理調査及び千葉県衛生研究所が実施する外部精度管理調査に参加した。結果は良好であった。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況 (単位：件)

区 分			平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 27 年度	
						習志野保健所	市川保健所
血 液	梅毒	TP 法	878	937	845	279	566
		STS 法	878	937	845	279	566
	HIV 抗体		936	1,005	888	295	593
	HCV 抗体		886	938	860	291	569
	HB s 抗原		884	936	861	290	571
	その他		-	-	1	1	-
尿	糖		81	84	89	36	53
	蛋 白		81	84	89	36	53
	ウロビリノーゲン		81	84	89	36	53
	潜 血		81	84	89	36	53
喀 痰	結核菌	塗沫鏡検	-	1	-	-	-
		培 養	-	-	-	-	-
便	寄生虫	塗沫鏡検	-	-	-	-	-
		ぎょう虫卵	-	-	-	-	-

(2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況 (単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成 25 年度		6,522	2,757	1,376	725	1,664
平成 26 年度		6,290	3,005	1,165	533	1,587
平成 27 年度		5,744	2,772	1,014	598	1,360
習 志 野 保 健 所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・ サルモネラ属菌※1	1,287	720	10	59	498
	腸管出血性大腸菌 0157	1,649	1,015	81	63	490
	その他の菌	-	-	-	-	-
市 川 保 健 所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・ サルモネラ属菌※1	987	424	72	247 (1)*2	244
	腸管出血性大腸菌 0157	1,821	613	874	229	105
	その他の菌	-	-	-	-	-

※ 1 : サルモネラ属菌は希望者のみに実施

※ 2 : () 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況 (単位：件)

区 分		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成	
					習志野保健所	市川保健所
検 体 数		235	225	228	96	132
項 目 数		1,041	1,039	1,122	438	684
項目内訳	細菌数 (生菌数)	226	217	220	96	124
	大腸菌群の有無	228	217	220	96	124
	黄色ブドウ球菌	174	199	210	86	124
	サルモネラ属菌	186	178	188	86	102
	腸炎ビブリオ	24	24	24	-	24
	腸炎ビブリオ最確数	2	-	-	-	-
	カンピロバクター	80	82	86	30	56
	E. coli の有無	17	16	8	-	8
	E. coli の最確数	2	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	94	98	86	24	62
	腸管出血性大腸菌 026	4	4	16	4	12
	腸管出血性大腸菌 0111	4	4	16	4	12
	腸管出血性大腸菌 0103	-	-	16	4	12
	腸管出血性大腸菌 0121	-	-	16	4	12
	腸管出血性大腸菌 0145	-	-	16	4	12

(2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況 (単位：件)

区 分		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成	
					習志野保健所	市川保健所
検 体 数		8	8	5	5	-
項 目 数		48	48	30	30	-
項目内訳	細菌数 (生菌数)	8	8	5	5	-
	大腸菌群の有無	8	8	5	5	-
	比重	8	8	5	5	-
	酸度	8	8	5	5	-
	無脂乳固形分	8	8	5	5	-
	乳脂肪分	8	8	5	5	-

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1)-ア 感染症発生に伴う検査実施状況 (単位：件)

区 分	事 案 数	計	便			その他	
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他		
平成 25 年度	27	81	24	48	9	-	
平成 26 年度	35	946	272	637	5	32	
平成 27 年度	28	121	47	74	-	-	
習志野 保健所	コレラ菌	1	4	-	4	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-	-
	パラチフス A 菌	-	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	10	37	14	23	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	2	11	3	8	-	-
	腸管出血性大腸菌 063	1	9	5	4	-	-
	腸管出血性大腸菌 0111	1	4	4	-	-	-
市川 保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-	-
	赤痢菌	1	1	-	1	-	-
	チフス菌	-	2	-	2	-	-
	パラチフス A 菌	1	8	6	2	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	8	28	9	19	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	1	6	1	5	-	-
	腸管出血性大腸菌 091	1	4	1	3	-	-
	腸管出血性大腸菌 0121	1	7	4	3	-	-

表 3 - (1) - イ 感染症発生に伴う検査の検出菌内訳 (単位：件)

区 分	事 案 数	計	便			その他
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
習志野保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-
	パラチフス A 菌	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 026	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 063	1	2	1	1	-
	腸管出血性大腸菌 0111	1	1	1	-	-
市川保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-
	パラチフス A 菌	1	1	1	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	2	3	2	1	-
	腸管出血性大腸菌 026	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 091	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0121	1	1	-	1	-

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況 (単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他	
事案数	検体数							
平成 25 年度	77	検体数	471	30	415	1	25	-
		項目数	7,109	600	6,008	1	500	-
平成 26 年度	76	検体数	479	23	405	-	50	1
		項目数	7,358	253	6,103	-	1,000	2
平成 27 年度	68	検体数	482	4	443	-	35	-
		項目数	7,502	42	6,855	-	605	-
項目内訳	コレラ菌	350	2	318	-	30	-	
	赤痢菌	350	2	318	-	30	-	
	チフス菌	350	2	318	-	30	-	
	パラチフス A 菌	350	2	318	-	30	-	
	腸炎ビブリオ	350	2	318	-	30	-	
	NAG ビブリオ	350	2	318	-	30	-	
	ビブリオ ミミクス	350	2	318	-	30	-	
	ビブリオ フルビアリス	350	2	318	-	30	-	
	黄色ブドウ球菌	350	2	318	-	30	-	
	サルモネラ属菌	350	2	318	-	30	-	
	セレウス菌	350	2	318	-	30	-	
	ウエルシュ菌	350	2	318	-	30	-	
	カンピロバクター	366	4	327	-	35	-	
	エルシニア エンテロコリチカ	350	2	318	-	30	-	
	エロモナス フィドロフィア	350	2	318	-	30	-	
	エロモナス ソブリア	350	2	318	-	30	-	
	プレジオモナス シゲロイデス	350	2	318	-	30	-	
	下痢原性大腸菌	350	2	318	-	30	-	
	腸管出血性大腸菌 0157	350	2	318	-	30	-	
	腸管出血性大腸菌 026	350	2	318	-	30	-	
	ノロウイルス	434	-	434	-	-	-	
ロタウイルス	26	-	26	-	-	-		
アデノウイルス	26	-	26	-	-	-		
大腸菌群	-	-	-	-	-	-		
細菌数 (生菌数)	-	-	-	-	-	-		
検出菌等内訳	黄色ブドウ球菌	32	-	32	-	-	-	
	サルモネラ属菌	1	-	1	-	-	-	
	セレウス菌	4	-	4	-	-	-	
	ウエルシュ菌	1	-	1	-	-	-	
	カンピロバクター	10	1	9	-	-	-	
	ノロウイルス	212	-	212	-	-	-	
	ロタウイルス	4	-	4	-	-	-	
アデノウイルス	1	-	1	-	-	-		

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況（当年度保健所別・再掲）

(単位：件)

項 目		習志野保健所	市川保健所
コレラ菌		70	280
赤痢菌		70	280
チフス菌		70	280
パラチフス A 菌		70	280
腸炎ビブリオ		70	280
NAG ビブリオ		70	280
ビブリオ ミミクス		70	280
ビブリオ フルビアリス		70	280
黄色ブドウ球菌		70	280
サルモネラ属菌		70	280
セレウス菌		70	280
ウエルシュ菌		70	280
カンピロバクター		86	280
エルシニア エンテロコリチカ		70	280
エロモナス フィドロフィア		70	280
エロモナス ソブリア		70	280
プレジオモナス シゲロイデス		70	280
下痢原性大腸菌		70	280
腸管出血性大腸菌 0157		70	280
腸管出血性大腸菌 026		70	280
ノロウイルス		101	333
ロタウイルス		7	19
アデノウイルス		7	19
大腸菌群		-	-
細菌数（生菌数）		-	-
合 計		1,531	5,971
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	8	24
	サルモネラ属菌	-	1
	セレウス菌	1	3
	ウエルシュ菌	-	1
	カンピロバクター	5	5
	ノロウイルス	47	165
	ロタウイルス	1	3
	アデノウイルス	1	-

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表4－(1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数（生菌数）	54
繰り返し試験	細菌数（生菌数）	6
	牛乳理化学	4
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157	11
	腸管出血性大腸菌 026	4
	腸管出血性大腸菌 0111	4
	腸管出血性大腸菌 0103	4
	腸管出血性大腸菌 0121	4
	腸管出血性大腸菌 0145	4
	黄色ブドウ球菌	24
	大腸菌	28
	サルモネラ	22
	腸炎ビブリオ	3

(2) 外部精度管理

表4－(2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 黄色ブドウ球菌 サルモネラ属菌
千葉県衛生研究所	エルシニア属菌 ノロウイルス（リアルタイム PCR 法）